

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	マーケティング戦略	単位	2 単位
学科コース	グローバル・エグゼクティブ・マネジメントコース		
講師名	島 裕章		
実務経験 教員紹介	総合電機メーカーの家電部門の国内工場設計 23 年、国内事業企画 3 年、同部門の海外生産拠点で 会社経営を 15 年実務経験。		

講義概要
経営戦略の基礎知識について学ぶ。最初に総論として①経営戦略の歴史・定義、②戦略策定に必要なロジカルシンキング、次に各論に入り③現状分析手法、④マーケティング戦略について解説する。各項目では具体的な事例を用いて実践力、応用力を高める。
達成目標
経営戦略の基本的なフレームワーク、理論などの知識を理解する。戦略論を通じて論理的に考える思考力を身に付け、問題解決能力を高める。
学修成果
考え続ける能力を身に付けることで、課題に取り組み、あきらめずに何らかの解を見出す忍耐力のある人材となり、実社会に求められるようになる。

授業計画

1	事前学習	特になし	9	事前学習	第 8 回目の復習
	授業計画	経営戦略の歴史、経営戦略の定義と位置付け		授業計画	事業の収益性を分析する（事業環境分析）---5 要因分析
	事後学習	特になし		事後学習	利益に影響を与える 5 要因とは？
2	事前学習	第 1 回目の復習	10	事前学習	第 9 回目の復習
	授業計画	経営戦略の策定のプロセス、知識（フレームワーク等）概要		授業計画	市場をつかむ、マーケティング戦略の基本---STP 分析
	事後学習	戦略策定のプロセスについて		事後学習	マーケティング STP は何の略か？
3	事前学習	第 2 回目の復習	11	事前学習	第 10 回目の復習
	授業計画	戦略策定に必要な思考法（ロジカルシンキング）①		授業計画	売れる仕組みを設計する---4P 戦略
	事後学習	ロジカルシンキングの 3 つの手法		事後学習	売れる仕組みを設計する 4P とは？
4	事前学習	第 3 回目の復習	12	事前学習	第 11 回目の復習
	授業計画	戦略策定に必要な思考法（ロジカルシンキング）②		授業計画	課題研究：アマゾンのマーケティング戦略を読み解く
	事後学習	ロジカルシンキングを身に付ける		事後学習	講義スライドの復習
5	事前学習	第 4 回目の復習	13	事前学習	第 12 回目の復習
	授業計画	現状分析、自社と事業環境を分析---SWOT 分析		授業計画	課題研究：アマゾンの 4P 戦略を理解する
	事後学習	SWOT 分析フレームワークとは？		事後学習	講義スライドの復習
6	事前学習	第 5 回目の復習	14	事前学習	第 13 回目の復習
	授業計画	3 つの視点で市場を分析する---3C 分析		授業計画	期末試験のポイント整理
	事後学習	3 つの視点とは？		事後学習	試験勉強
7	事前学習	第 6 回目の復習	15	事前学習	全講義の振り返り
	授業計画	企業活動の強み・弱みを捉える---バリューチェーン分析		授業計画	定期試験
	事後学習	バリューチェーンとは何か		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	第 7 回目の復習		事前学習	
	授業計画	企業活動の強み・弱みを捉える---VRIO 分析		授業計画	
	事後学習	VRIO 分析で経営資源を見る方法		事後学習	

評価方法 出席状況：40% 定期試験：50% <（課題、小テスト）>：10%

教科書 著者名 (株)日本総合研究所、経営戦略研究会
タイトル この 1 冊ですべてがわかる「経営戦略の基本」

出版社 2020 年 6 月 25 版、日本実業出版社

参考書 著者名 稲田 将人
タイトル 戦略参謀の仕事（プロフェッショナル人材になる 79 のアドバイス）
出版社 2018 年 2 月、ダイヤモンド社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	経営戦略	単位	2 単位
学科コース	グローバル・エグゼクティブ・マネジメントコース		
講師名	島 裕章		
実務経験 教員紹介	総合電機メーカーの家電部門の国内工場設計 23 年、国内事業企画 3 年、同部門の海外生産拠点で 会社経営を 15 年実務経験。		

講義概要
本講義は、経営戦略の基礎知識を習得することを目的としている。マーケティング戦略、成長シナリオの組み立て方、ビジネスモデルの組み立て方について解説する。また、経営戦略を策定するために必須となる会計力の向上を図る。
達成目標
経営戦略の基本的なフレームワーク、理論などの知識を理解する。戦略論を通じて論理的に考える思考力を身に付け、問題解決能力を高める。
学修成果
考え続ける能力を身に付けることで、課題に取り組み、あきらめずに何らかの解を見出す耐力のある人材となり、実社会に求められるようになる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	8 限目の復習
	授業計画	成長シナリオの組み立て方、ポーターの 3 つの競争戦略		授業計画	業界の競争環境を 5 要因分析と会計数値で読み解く
	事後学習	3 つの競争戦略について		事後学習	5 要因の会計数値に与える影響とは
2	事前学習	1 限目の復習	10	事前学習	9 限目の復習
	授業計画	自社の強みを活かす戦略---リソース・ベースト・ビュー		授業計画	研究開発戦略の違いが生み出す P/L の違い
	事後学習	講義スライドの復習		事後学習	研究開発費用が多い企業の特徴
3	事前学習	2 限目の復習	11	事前学習	10 限目の復習
	授業計画	自社の強みを活かす経営戦略---マツキンゼーの 7S		授業計画	製造戦略の違いが生み出す P/L の違い
	事後学習	講義スライドの復習		事後学習	製造外注と受託生産の P/L の特徴
4	事前学習	3 限目の復習	12	事前学習	11 限目の復習
	授業計画	複数事業を管理するための方法---ポートフォリオ理論 PPM		授業計画	プロモーション・販売戦略の違いが生み出す P/L の違い
	事後学習	講義スライドの復習		事後学習	プロモーション費用が多い企業の特徴
5	事前学習	4 限目の復習	13	事前学習	12 限目の復習
	授業計画	事業は 9 つの要素で作る---ビジネスモデルキャンパス		授業計画	販売チャネル戦略の違いが生み出す P/L の違い
	事後学習	講義スライドの復習		事後学習	直接販売と間接販売の P/L の違い
6	事前学習	5 限目の復習	14	事前学習	13 限目の復習
	授業計画	ビジネスモデルキャンパスの事例研究		授業計画	期末試験のポイント整理
	事後学習	講義スライドの復習		事後学習	試験勉強
7	事前学習	6 限目の復習	15	事前学習	全講義内容の復習
	授業計画	財務諸表の見方再確認(P/L、B/S、F/C)		授業計画	定期試験
	事後学習	戦略思考になぜ会計力が必要か		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	7 限目の復習			
	授業計画	戦略策定に必要な会計力、「経営力」と「会計力」は一心同体			
	事後学習	戦略思考になぜ会計力が必要か			

評価方法 出席状況：40% 定期試験：50% < (課題、小テスト) >：10%

教科書 著者名 (株) 日本総合研究所、経営戦略研究会
タイトル この 1 冊ですべてがわかる「経営戦略の基本」
出版社 2020 年 6 月 25 版、日本実業出版社

参考書 著者名 稲田 将人
タイトル 戦略参謀の仕事 (プロフェッショナル人材になる 79 のアドバイス)
出版社 2018 年 2 月、ダイヤモンド社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	ビジネスマナーⅢ	単位	2 単位
学科コース	グローバル・エグゼクティブ・マネジメントコース		
講師名	丸山 直美		
実務経験 教員紹介	カラーとマナーのコンサルタント SIF を主宰。社長・役員秘書を経て独立。短大・専門学校にて色彩やビジネスマナー・プロトコルを担当。企業の社員研修も行う。		

講義概要
本講義では、日本で仕事をする上で、社会の秩序を理解し、立場をわきまえた言動ができるようビジネスマナーを学び、相手を思いやる心や諸問題に直面した時に臨機応変な対応ができる能力を養う。日本的な常識や世界のマナーと比較し、ビジネスマナーの実践力を高める。
達成目標
一般社会常識の理解とビジネスでコミュニケーションがスムーズに取れる会話力や接遇で仕事の取り組み、気遣いなど心が伝わる社会人を目指す。
学修成果
ビジネスマナーを身につけ社会生活で実践できるようになる。基本のマスターでどのようなシチュエーションにも応用できる動作・所作の対応が取れるようになる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	人を感動させる企画をまとめる
	授業計画	講義ガイダンス・授業の進め方・ビジネスマナー実践編		授業計画	パーソナリティを磨く
	事後学習	1年の復習		事後学習	小テスト
2	事前学習	前週資料復習	10	事前学習	前週資料復習
	授業計画	①社会が求める人材とは②基本復習 挨拶の基本・自己紹介		授業計画	電話対応の基本復習と応用 ロールプレイング
	事後学習	配布資料復習		事後学習	小テスト
3	事前学習	配布資料を再読	11	事前学習	前週資料復習
	授業計画	履歴書とは何か・読みやすい履歴書の書き方を学ぶ		授業計画	呈茶（1年の復習と応用）出し方/戴き方・物の受け渡し
	事後学習	履歴書の宿題を完成		事後学習	練習
4	事前学習	読みやすく美しい文字練習	12	事前学習	前週資料復習
	授業計画	好印象を与える面接マナー、面接の仕方を学び実践練習		授業計画	報告・連絡・相談の仕方と重要性
	事後学習	自己紹介練習		事後学習	小テスト
5	事前学習	小テスト	13	事前学習	前週資料復習
	授業計画	印象の良い身だしなみ 印象の大切さを学ぶ		授業計画	携帯電話マナー・伝言メモの書き方（話の聞き方）
	事後学習	資料の復習		事後学習	小テスト
6	事前学習	自己紹介練習	14	事前学習	配布資料・参考書復習
	授業計画	①社会人マナー言葉遣い態度②接客8大用語とクッション言葉		授業計画	前期講義要点振り返り
	事後学習	小テスト		事後学習	前期末試験準備
7	事前学習	8大接客用語・クッション言葉	15	事前学習	前期講義内容復習
	授業計画	社会人マナー①AP.の取り方、席次、訪問マナー2年生編		授業計画	定期試験
	事後学習	小テスト		事後学習	試験の見直し
8	事前学習	椅子の座り方・傾き方練習			
	授業計画	話し方の基本復習 電話・受付・面接			
	事後学習	次週の課題を考える			

評価方法 出席状況：20% 定期試験：70% <課題・小テスト>：10%

教科書

著者名
タイトル
出版社

参考書

著者名
タイトル
出版社
ビジネス能力検定ジョブパス3級（文部科学省後援）
日本能率協会マネジメントセンター

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	ビジネスマナーⅣ	単位	2 単位
学科コース	グローバル・エグゼクティブ・マネジメントコース		
講師名	丸山 直美		
実務経験 教員紹介	カラーとマナーのコンサルタント SIF を主宰。社長・役員秘書を経て独立。短大・専門学校にて色彩やビジネスマナー・プロトコルを担当。企業の社員研修も行う。		

講義概要
本講義では、日本で仕事をする上で、社会の秩序を理解し、立場をわきまえた言動ができるようビジネスマナーを学び、相手を思いやる心や諸問題に直面した時に臨機応変な対応ができる能力を養う。基本から応用までを学び、ロールプレイングなどで実践力を高める。
達成目標
一般社会常識の理解とビジネスでコミュニケーションがスムーズに取れる会話力や接遇で仕事の取り組み、気遣いなど心が伝わる社会人を目指す。日常的に行動できるようにする。
学修成果
ビジネスマナーを身につけることによって、日本の社会生活で困らずに実践できるようになる。就職活動、入社後対応できる動作・所作会話がスムーズに取れるようになる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	前週の復習
	授業計画	後期授業の目的ガイダンス・会社とは何か会社活動の基本		授業計画	話し方・伝え方の基本を学ぶ/質問の解答
	事後学習	前期要点小テスト		事後学習	心構えを 200 字以内でまとめる
2	事前学習	前回小テスト見直し	10	事前学習	ロールプレイング練習
	授業計画	就職活動：会話の自己表現の好感度アップの仕方		授業計画	電話対応：復習編 応用編 ロールプレイング
	事後学習	小テスト		事後学習	小テスト
3	事前学習	前週資料復習	11	事前学習	先週の復習
	授業計画	提出書類の書き方・提出の仕方 ビジネス文書を学ぶ		授業計画	社会人の冠婚葬祭マナー 身だしなみ・金品の取り扱い
	事後学習	小テスト		事後学習	小テスト
4	事前学習	前週資料復習	12	事前学習	先週の資料復習
	授業計画	ビジネス文書：E-mail, FAX, お礼状出し方・ルール等学ぶ		授業計画	来客対応：復習編 取次・名刺同時交換と伝言の承り方の実践編
	事後学習	小テスト		事後学習	小テスト
5	事前学習	前週資料復習	13	事前学習	先週の資料復習
	授業計画	ビジネスの基本となる法律や税金や知識		授業計画	社会人の食事のマナー
	事後学習	小テスト		事後学習	小テスト
6	事前学習	前週資料復習	14	事前学習	配布資料・参考書復習
	授業計画	社会人の訪問マナー（就活に活かす）シーンで学ぶ（実践重視）		授業計画	前期講義要点振り返り
	事後学習	小テスト		事後学習	前期末試験準備
7	事前学習	前期・後期復習	15	事前学習	後期テスト準備
	授業計画	席次について 洋室・和室・乗り物		授業計画	後期末試験
	事後学習	テスト見返し		事後学習	試験の見返し
8	事前学習	先週の資料復習			
	授業計画	お辞儀・挨拶・入退室・歩き方・椅子の座り方等再復習			
	事後学習	小テスト			

評価方法 出席状況：20% 定期試験：70% <課題・小テスト>：10%

教科書

著者名
タイトル
出版社

参考書

著者名
タイトル
出版社
ビジネス能力検定ジョブパス3級（文部科学省後援）
日本能率協会マネジメントセンター

年度	2022年度	学期	前期
科目名	プレゼンテーションⅢ	単位	2単位
学科コース	グローバル・エグゼクティブ・マネジメントコース		
講師名	工藤 麻紀子		
実務経験 教員紹介	一部上場企業や自治体のコンサルティング業務（IT、マーケティング、PR）、スタートアップ企業の広報部門の立ち上げに従事。		

講義概要	プレゼンテーションの聞き手に、自分が意図する“次の行動”をしてもらうためのプレゼンテーションを実施するために、資料の作成方法のみならず、グループワークにてプレストを行い、論理的思考の元、ストーリー性のあるプレゼンテーションを実施できるようになることを目指す。
達成目標	数回に渡るグループプレゼンテーションの機会によって、自らの意見を述べる“発表”ではなく、プレゼンの目的を明らかにし、その目的を達成できるプレゼンテーションの実現
学修成果	聞き手であるクラスメートの評価フィードバックによって、目的が達成できたプレゼンテーションであるかを明確にし、すべてのグループが80%以上が達成のフィードバックを得る。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	課題の準備
	授業計画	オリエンテーション 過去のプレゼンを振り返り		授業計画	グループワーク②海外販路を増やすための提案 情報収集
	事後学習	良いプレゼンの再確認		事後学習	課題の準備
2	事前学習	プレゼンとは？	10	事前学習	課題の準備
	授業計画	プレゼンテーションとはどんな時に どんな目的で行われるか。		授業計画	グループワーク②海外販路を増やすための提案 ストーリーラインの確認
	事後学習	プレゼンの目的の再確認		事後学習	課題の準備
3	事前学習	課題の準備	11	事前学習	課題の準備
	授業計画	グループワーク①学校イベントの企画立案 目的・企画プレスト		授業計画	グループワーク②海外販路を増やすための提案 発表
	事後学習	課題の準備		事後学習	課題の準備
4	事前学習	課題の準備	12	事前学習	課題の準備
	授業計画	グループワーク①学校イベントの企画立案 情報収集		授業計画	グループワーク②海外販路を増やすための提案 目的の確認
	事後学習	課題の準備		事後学習	課題の準備
5	事前学習	課題の準備	13	事前学習	課題の準備
	授業計画	グループワーク①学校イベントの企画立案 ストーリーラインの確認		授業計画	グループワーク②海外販路を増やすための提案 主張したい点・その理由
	事後学習	課題の準備		事後学習	課題の準備
6	事前学習	課題の準備	14	事前学習	課題の準備
	授業計画	グループワーク①学校イベントの企画立案 発表		授業計画	グループワーク②海外販路を増やすための提案 ストーリーラインの確認
	事後学習	課題の準備		事後学習	課題の準備
7	事前学習	課題の準備	15	事前学習	課題の準備
	授業計画	グループワーク②海外販路を増やすための提案 目的・プレスト		授業計画	グループワーク②海外販路を増やすための提案 発表
	事後学習	課題の準備		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	課題の準備		事前学習	課題の準備
	授業計画	グループワーク②海外販路を増やすための提案 情報収集		授業計画	
	事後学習	課題の準備		事後学習	

評価方法 出席状況：50% 定期試験：40% <（授業態度）>：10%

教科書 著者名
タイトル
出版社
参考書 著者名
タイトル
出版社

年度	2022年度	学期	後期
科目名	プレゼンテーションⅣ	単位	2単位
学科コース	グローバル・エグゼクティブ・マネジメントコース		
講師名	工藤 麻紀子		
実務経験 教員紹介	一部上場企業や自治体のコンサルティング業務（IT、マーケティング、PR）、スタートアップ企業の広報部門の立ち上げに従事。		

講義概要
プレゼンテーション III の応用。プレゼンテーションの聞き手に、自分が意図する“次の行動”をしてもらうためのプレゼンテーションを実施するために、グループワークにてプレストを行い、論理的思考の元、情報を収集し、ストーリー性のあるプレゼンテーションを実施できる様になることを目指す。
達成目標
グループプレゼンテーションの実施を通じて、プレゼンの目的を明らかにし、聞き手が、話し手の意図した行動をしなくなるような説得力のあるプレゼンテーションを確実に実現。
学修成果
聞き手であるクラスメートの評価フィードバックによって、目的が達成できたプレゼンテーションであるかを明確にし、すべてのグループが90%以上が達成のフィードバックを得る。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	プレゼンテーションの目的
	授業計画	オリエンテーション プレゼンテーションの目的のおさらい		授業計画	グループワーク②社会人の学びについて 目的の再確認
	事後学習	復習		事後学習	課題の準備
2	事前学習	配布資料の予習	10	事前学習	課題の準備
	授業計画	プレゼンテーションの構成のおさらい 検索手法のおさらい		授業計画	グループワーク②社会人の学びについて プレスト
	事後学習	復習		事後学習	課題の準備
3	事前学習	プレゼンテーションの目的	11	事前学習	課題の準備
	授業計画	グループワーク①SDGs の実現に向けて 目的の再確認		授業計画	グループワーク②社会人の学びについて 主張したい点・その理由の確認
	事後学習	課題の準備		事後学習	課題の準備
4	事前学習	課題の準備	12	事前学習	課題の準備
	授業計画	グループワーク①SDGs の実現に向けて プレスト		授業計画	グループワーク②社会人の学びについて 情報収集
	事後学習	課題の準備		事後学習	課題の準備
5	事前学習	課題の準備	13	事前学習	課題の準備
	授業計画	グループワーク①SDGs の実現に向けて 主張したい点・その理由		授業計画	グループワーク②社会人の学びについて ストーリーラインの確認
	事後学習	課題の準備		事後学習	課題の準備
6	事前学習	課題の準備	14	事前学習	課題の準備
	授業計画	グループワーク①SDGs の実現に向けて 情報収集		授業計画	グループワーク②社会人の学びについて 発表
	事後学習	課題の準備		事後学習	課題の準備
7	事前学習	課題の準備	15	事前学習	課題の準備
	授業計画	グループワーク①SDGs の実現に向けて ストーリーラインの確認		授業計画	グループワーク③②社会人の学びについて 発表
	事後学習	課題の準備		事後学習	発表の振り返り
8	事前学習	課題の準備		事前学習	課題の準備
	授業計画	グループワーク①SDGs の実現に向けて 発表		授業計画	発表
	事後学習	課題の準備		事後学習	発表

評価方法 出席状況：50% 定期試験：40% <（授業態度）>：10%

教科書 著者名
タイトル
出版社
参考書 著者名
タイトル
出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	外国語Ⅲ (T2)	単位	2 単位
学科コース	グローバル・エグゼクティブ・マネジメントコース		
講師名	Samin Parwani		
実務経験 教員紹介	英会話学校教師		

講義概要
The course is designed to teach learners how to use English effectively, developing them into successful global citizens.
達成目標
Learners gain competence in English as a means of international communication in a globalized world.
学修成果
Students can learn the basic vocabulary and grammar through the tasks in the book.

授業計画

1	事前学習	Check syllabus	9	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Introduction		授業計画	Describing places around the world - superlatives 2
	事後学習	Review		事後学習	Review
2	事前学習	Preview textbook	10	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Talking about favorites 1		授業計画	Making comparisons 1
	事後学習	Review		事後学習	Review
3	事前学習	Preview textbook	11	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Talking about favorites 2		授業計画	Making comparisons 2
	事後学習	Review		事後学習	Review
4	事前学習	Preview textbook	12	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Asking about and describing physical appearance 1		授業計画	Asking for and expressing opinions 1
	事後学習	Review		事後学習	Review
5	事前学習	Preview textbook	13	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Asking about and describing physical appearance 2		授業計画	Asking for and expressing opinions 2
	事後学習	Review		事後学習	Review
6	事前学習	Preview textbook	14	事前学習	Review
	授業計画	Talking about shopping and time expressions 1		授業計画	Review for exam
	事後学習	Review		事後学習	Review
7	事前学習	Preview textbook	15	事前学習	Review
	授業計画	Talking about shopping and time expressions 2		授業計画	Final exam
	事後学習	Review		事後学習	Review of exam
8	事前学習	Preview textbook			
	授業計画	Describing places around the world - superlatives 1			
	事後学習	Review			

評価方法 出席状況 : 40% 定期試験 : 60%
 教科書 著者名 Carmella Lieske, Andrew Boon
 タイトル Timezones 2
 出版社 Cengage Learning
 参考書 著者名
 タイトル
 出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	外国語Ⅲ (P1)	単位	2 単位
学科コース	グローバル・エグゼクティブ・マネジメントコース		
講師名	Everett Ofori		
実務経験 教員紹介	I have over 20 years of experience as a tutor/instructor at the college level.		

講義概要
The course encourages learners to develop an open mind, a critical eye, and a clear voice in English, using real-world stories and TED Talks.
達成目標
Learners will develop the critical thinking skills and be able to express their ideas confidently.
学修成果
Students can learn the intermediate-level vocabulary and grammar through the tasks in the book.

授業計画

1	事前学習	Check syllabus	9	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Introduction		授業計画	Making comparisons
	事後学習	Review		事後学習	Review
2	事前学習	Preview textbook	10	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Talking about likes and dislikes		授業計画	TED Don't eat the marshmallow! - Joachim de Posada
	事後学習	Review		事後学習	Review
3	事前学習	Preview textbook	11	事前学習	Preview textbook
	授業計画	TED Half a million secrets - Frank Warren		授業計画	Talking about availability
	事後学習	Review		事後学習	Review
4	事前学習	Preview textbook	12	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Giving reasons		授業計画	Accepting and denying an invitation
	事後学習	Review		事後学習	Review
5	事前学習	Preview textbook	13	事前学習	Preview textbook
	授業計画	TED Magical houses, made of bamboo - Elora Hardy		授業計画	TED Why we laugh - Sophie Scott
	事後学習	Review		事後学習	Review
6	事前学習	Preview textbook	14	事前学習	Review
	授業計画	Agreeing and disagreeing		授業計画	Review for exam
	事後学習	Review		事後学習	Review
7	事前学習	Preview textbook	15	事前学習	Review
	授業計画	TED The amazing story of the man who gave us modern pain relief - Latif Nasser		授業計画	Final exam
	事後学習	Review		事後学習	Review of exam
8	事前学習	Preview textbook			
	授業計画	Asking about opinions			
	事後学習	Review			

評価方法 出席状況：40% 定期試験：60%

教科書 著者名 Nancy Douglas, James R. Morgan
 タイトル Perspectives 1
 出版社 Cengage Learning

参考書 著者名
 タイトル
 出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	外国語Ⅲ (P2)	単位	2 単位
学科コース	グローバル・エグゼクティブ・マネジメントコース		
講師名	Everett Ofori		
実務経験 教員紹介	I have over 20 years of experience as a tutor/instructor at the college level.		

講義概要
The course encourages learners to develop an open mind, a critical eye, and a clear voice in English, using real-world stories and TED Talks.
達成目標
Learners will develop the critical thinking skills and be able to express their ideas confidently.
学修成果
Students can learn the intermediate-level vocabulary and grammar through the tasks in the book.

授業計画

1	事前学習	Check syllabus	9	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Introduction		授業計画	TED Why I'm a weekday vegetarian
	事後学習	Review		事後学習	Review
2	事前学習	Preview textbook	10	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Asking follow-up questions		授業計画	Job interviews
	事後学習	Review		事後学習	Review
3	事前学習	Preview textbook	11	事前学習	Preview textbook
	授業計画	TED This app knows how you feel		授業計画	TED Not perfect resume
	事後学習	Review		事後学習	Review
4	事前学習	Preview textbook	12	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Asking for and giving directions		授業計画	Review: Unit1- unit2
	事後学習	Review		事後学習	Review
5	事前学習	Preview textbook	13	事前学習	Preview textbook
	授業計画	TED Happy maps		授業計画	Review: Unit3- unit4
	事後学習	Review		事後学習	Review
6	事前学習	Preview textbook	14	事前学習	Review
	授業計画	Agreeing and disagreeing		授業計画	Review: Unit5
	事後学習	Review		事後学習	Review
7	事前学習	Preview textbook	15	事前学習	Review
	授業計画	TED How I swam the North Pole		授業計画	Final exam
	事後学習	Review		事後学習	Review of exam
8	事前学習	Preview textbook			
	授業計画	Talking about hopes and goals			
	事後学習	Review			

評価方法 出席状況 : 40% 定期試験 : 60%

教科書 著者名 Daniel Barber, Lewis Lansford, Amanda Jeffries

タイトル Perspectives 2

出版社 Cengage Learning

参考書

著者名

タイトル

出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	外国語Ⅳ(T2)	単位	2 単位
学科コース	グローバル・エグゼクティブ・マネジメントコース		
講師名	Samin Parwani		
実務経験 教員紹介	英会話学校教師		

講義概要
The course is designed to teach learners how to use English effectively, developing them into successful global citizens.
達成目標
Learners gain competence in English as a means of international communication in a globalized world.
学修成果
Students can learn the basic vocabulary and grammar through the tasks in the book.

授業計画

1	事前学習	Preview textbook	9	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Expressing quantity - quantifiers 1		授業計画	Describing past experiences 2
	事後学習	Review		事後学習	Review
2	事前学習	Preview textbook	10	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Expressing quantity - quantifiers 2		授業計画	Talking about future plans 1
	事後学習	Review		事後学習	Review
3	事前学習	Preview textbook	11	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Asking for and giving advice 1		授業計画	Talking about future plans 2
	事後学習	Review		事後学習	Review
4	事前学習	Preview textbook	12	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Talking about daily routines and activities 1		授業計画	Talking about volunteering and charity events 1
	事後学習	Review		事後学習	Review
5	事前学習	Preview textbook	13	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Talking about daily routines and activities 2		授業計画	Talking about volunteering and charity events 2
	事後学習	Review		事後学習	Review
6	事前学習	Preview textbook	14	事前学習	Review
	授業計画	Asking for and giving directions 1		授業計画	Review for exam
	事後学習	Review		事後学習	Review
7	事前学習	Preview textbook	15	事前学習	Review
	授業計画	Asking for and giving directions 2		授業計画	Final exam
	事後学習	Review		事後学習	Review of exam
8	事前学習	Preview textbook			
	授業計画	Describing past experiences 1			
	事後学習	Review			

評価方法 出席状況：40% 定期試験：60%
 教科書 著者名 Carmella Lieske, Andrew Boon
 タイトル Timezones 2
 出版社 Cengage Learning
 参考書 著者名
 タイトル
 出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	外国語Ⅳ (P1)	単位	2 単位
学科コース	グローバル・エグゼクティブ・マネジメントコース		
講師名	Everett Ofori		
実務経験 教員紹介	I have over 20 years of experience as a tutor/instructor at the college level.		

講義概要
The course encourages learners to develop an open mind, a critical eye, and a clear voice in English, using real-world stories and TED Talks.
達成目標
Learners will develop the critical thinking skills and be able to express their ideas confidently.
学修成果
Students can learn the intermediate-level vocabulary and grammar through the tasks in the book.

授業計画

1	事前学習	Preview textbook	9	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Giving advice 1		授業計画	TED The Wijsens - Our campaign to ban plastic bags in Vali
	事後学習	Review		事後学習	Review
2	事前学習	Preview textbook	10	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Giving advice 2		授業計画	Talking about careers
	事後学習	Review		事後学習	Review
3	事前学習	Preview textbook	11	事前学習	Preview textbook
	授業計画	TED Reshma Saujani - Teach girls bravery, not perfection		授業計画	TED Ellen Macarthur - The surprising thing I learned sailing solo around the world
	事後学習	Review		事後学習	Review
4	事前学習	Preview textbook	12	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Making suggestions		授業計画	Talking about pros and cons
	事後学習	Review		事後学習	Review
5	事前学習	Preview textbook	13	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Making decisions		授業計画	TED Greg Gage - How to control someone else's arm with your brain
	事後学習	Review		事後学習	Review
6	事前学習	Preview textbook	14	事前学習	Review
	授業計画	TED Tristram Stuart - The global food-waste scandal		授業計画	Review for exam
	事後学習	Review		事後学習	Review
7	事前学習	Preview textbook	15	事前学習	Review
	授業計画	How to persuade		授業計画	Final exam
	事後学習	Review		事後学習	Review of exam
8	事前学習	Preview textbook			
	授業計画	Persuasive speech			
	事後学習	Review			

評価方法 出席状況：40% 定期試験：60%

教科書 著者名 Nancy Douglas, James R. Morgan
 タイトル Perspectives 1
 出版社 Cengage Learning

参考書 著者名
 タイトル
 出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	外国語Ⅳ (P2)	単位	2 単位
学科コース	グローバル・エグゼクティブ・マネジメントコース		
講師名	Everett Ofori		
実務経験 教員紹介	I have over 20 years of experience as a tutor/instructor at the college level.		

講義概要
The course encourages learners to develop an open mind, a critical eye, and a clear voice in English, using real-world stories and TED Talks.
達成目標
Learners will develop the critical thinking skills and be able to express their ideas confidently.
学修成果
Students can learn the intermediate-level vocabulary and grammar through the tasks in the book.

授業計画

1	事前学習	Check syllabus	9	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Introduction		授業計画	TED The world's most boring tv
	事後学習	Review		事後学習	Review
2	事前学習	Preview textbook	10	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Describing photos		授業計画	Explaining causes and reasons
	事後学習	Review		事後学習	Review
3	事前学習	Preview textbook	11	事前学習	Preview textbook
	授業計画	TED Deep sea diving		授業計画	TED Inside the mind
	事後学習	Review		事後学習	Review
4	事前学習	Preview textbook	12	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Shopping for clothes		授業計画	Review: Unit6- unit7
	事後学習	Review		事後学習	Review
5	事前学習	Preview textbook	13	事前学習	Preview textbook
	授業計画	TED Grow your own clothes		授業計画	Review: Unit8- unit9
	事後学習	Review		事後学習	Review
6	事前学習	Preview textbook	14	事前学習	Review
	授業計画	Responding sympathetically		授業計画	Review: Unit10
	事後学習	Review		事後学習	Review
7	事前学習	Preview textbook	15	事前学習	Review
	授業計画	TED Have a better conversation		授業計画	Final exam
	事後学習	Review		事後学習	Review of exam
8	事前学習	Preview textbook			
	授業計画	Asking and making recommendations			
	事後学習	Review			

評価方法 出席状況 : 40% 定期試験 : 60%

教科書 著者名 Daniel Barber, Lewis Lansford, Amanda Jeffries

タイトル Perspectives 2

出版社 Cengage Learning

参考書

著者名

タイトル

出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	外国語演習Ⅲ	単位	2 単位
学科コース	グローバル・エグゼクティブ・マネジメントコース		
講師名	松尾 悦子		
実務経験 教員紹介	大手メーカー勤務後、日本語学校や大学で日本語全般、また企業でビジネス日本語を教える。文化庁認定就労者への日本語講師		

講義概要
本講義では、ビジネス場面では欠かせない文書を正しく作成するために基礎的な文章ルールを理解し練習問題を解いていく。さらに毎回文章表現に必要な語彙力や上級表現にかかせない文法を学びながら日本語力の向上を目指す。
達成目標
ビジネス文書においてふさわしい表現を使うことができる。簡潔で分かりやすい文章を書くことができる。効率よく情報を伝える書き方ができる。上級文法を理解できる。
学修成果
日本語文章を書く際の基本ルールを理解してビジネス文書を正しく書くことができる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	第 8 回短文意味調べ
	授業計画	講義内容説明。日本語能力アンケート、基本日本語力テスト。		授業計画	第 9 回音読、語彙テスト、文章ルール 6 文の構造
	事後学習	テストの見直し		事後学習	復習問題
2	事前学習	第 1 回短文の語彙意味調べ	10	事前学習	第 9 回短文意味調べ
	授業計画	テストの振り返り、第 2 回短文音読		授業計画	第 10 回音読、文章ルール 7 短文でまとめる練習
	事後学習	第 1 回 2 回短文意味調べ		事後学習	復習問題
3	事前学習	語彙テスト事前学習	11	事前学習	第 10 回短文意味調べ
	授業計画	様子を表す文法表現、語彙テスト、第 3 回短文音読		授業計画	第 11 回音読、語彙テスト、文章ルール 8 見出しと箇条書き
	事後学習	復習		事後学習	復習問題
4	事前学習	第 3 回短文意味調べ	12	事前学習	第 11 回短文意味調べ
	授業計画	第 4 回短文音読、文章ルール 1 文体と表記の統一		授業計画	第 12 回音読、文章ルール 9 「6W と 4 H」 で具体的に書く
	事後学習	復習問題		事後学習	復習問題
5	事前学習	第 4 回短文意味調べ	13	事前学習	第 12 回短文意味調べ
	授業計画	第 5 回音読、語彙テスト、文章ルール 2 カタカナ語の表記		授業計画	第 13 回音読、語彙テスト、文章ルール 10 事実と意見を区別して書く
	事後学習	復習問題		事後学習	復習問題
6	事前学習	第 5 回短文意味調べ	14	事前学習	第 13 回短文意味調べ
	授業計画	第 6 回音読、文章ルール 3「話し言葉」と「書き言葉」の違い		授業計画	復習問題
	事後学習	復習問題		事後学習	総復習
7	事前学習	第 6 回短文意味調べ	15	事前学習	復習
	授業計画	第 7 回音読、語彙テスト、文章ルール 4 ビジネス表現		授業計画	期末テスト
	事後学習	復習問題		事後学習	テストの振り返り
8	事前学習	第 7 回短文意味調べ		事前学習	
	授業計画	第 8 回音読、文章ルール 5 同一表現を回避する		授業計画	
	事後学習	復習問題		事後学習	

評価方法 出席状況：20% 定期試験：50% <課題と小テスト>：30%

教科書 著者名 適宜プリント配布

タイトル

出版社

参考書

著者名 白崎 佐夜子

タイトル 10 の基本ルールで学ぶビジネス文書の書き方

出版社 スリーエーネットワーク

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	外国語演習Ⅳ	単位	2 単位
学科コース	グローバル・エグゼクティブ・マネジメントコース		
講師名	松尾 悦子		
実務経験 教員紹介	大手メーカー勤務後、日本語学校や大学で日本語全般、また企業でビジネス日本語を教える。文化庁認定就労者への日本語講師		

講義概要
本講義では、前期通常で学んだ文章ルールを理解したうえで、現実場面で起こり得る状況に合わせて、様々な形式のビジネス文書（送付状、在庫確認など）を書いていく。
達成目標
お知らせ、お礼状、送付依頼、商品照会など様々な形式のビジネス文書が書ける。
学修成果
具体的なビジネス文書を書くタスクを行うことで、書く力と問題発見解決能力を身につけさせ、これから就職する実社会へのソフトランディングができる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	第 8 回短文意味調べ
	授業計画	講義内容説明。お知らせ（社内）を書く。短文音読		授業計画	稟議書を書く、第 9 回音読、語彙テスト
	事後学習	テストの見直し		事後学習	復習問題
2	事前学習	第 1 回短文の語彙意味調べ	10	事前学習	第 9 回短文意味調べ
	授業計画	短文音読、お知らせ（社外）を書く。		授業計画	出張報告を書く、第 10 回音読、
	事後学習	第 1 回 2 回短文意味調べ		事後学習	復習問題
3	事前学習	語彙テスト事前学習	11	事前学習	第 10 回短文意味調べ
	授業計画	お礼と日報を書く、語彙テスト、第 3 回短文音読		授業計画	始末書を書く第 11 回音読、語彙テスト、
	事後学習	復習		事後学習	復習問題
4	事前学習	第 3 回短文意味調べ	12	事前学習	第 11 回短文意味調べ
	授業計画	送付依頼を書く、第 4 回短文音読		授業計画	新規顧客開拓の社内会議録を書く、第 12 回音読、
	事後学習	復習問題		事後学習	復習問題
5	事前学習	第 4 回短文意味調べ	13	事前学習	第 12 回短文意味調べ
	授業計画	納期延長依頼を書く、第 5 回音読、語彙テスト、		授業計画	新規顧客開拓のための紹介依頼を書く、第 13 回音読、語彙テスト書く
	事後学習	復習問題		事後学習	復習問題
6	事前学習	第 5 回短文意味調べ	14	事前学習	第 13 回短文意味調べ
	授業計画	照会状を書く、第 6 回音読、		授業計画	復習問題
	事後学習	復習問題		事後学習	総復習
7	事前学習	第 6 回短文意味調べ	15	事前学習	復習
	授業計画	社内会議録を書く、第 7 回音読、語彙テスト		授業計画	期末テスト
	事後学習	復習問題		事後学習	テストの振り返り
8	事前学習	第 7 回短文意味調べ			
	授業計画	セミナーの講師依頼を書く、第 8 回音読			
	事後学習	復習問題			

評価方法 出席状況：20% 定期試験：50% <課題と小テストで採点>：30%

教科書 著者名 村野節子・向山陽子・山辺真理子
 タイトル タスクで学ぶビジネスメール・ビジネス文書
 出版社 スリーエーネットワーク

参考書 著者名
 タイトル
 出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	卒業演習 I	単位	2 単位
学科コース	グローバル・エグゼクティブ・マネジメントコース		
講師名	工藤 麻紀子		
実務経験 教員紹介	一部上場企業や自治体のコンサルティング業務（IT、マーケティング、PR）、スタートアップ企業の広報部門の立ち上げに従事。		

講義概要
文化背景の異なる人々間のコミュニケーションは昨今、急激に増加している。本講義では、異文化コミュニケーションの基礎的な理論のみならず、実社会にて文化背景の異なる人同士が良好な人間関係を構築するために己を知り、実例を検証しながら、良質なコミュニケーションスキルを学ぶ。
達成目標
将来的に異なる文化背景を持つ他者と働くことを念頭に、様々なエクササイズを通じて異文化やコミュニケーションを理解し、己を理解し、異文化コミュニケーション能力を高める。
学修成果
講義の前半と終盤にアサーティブ・コミュニケーション能力（積極的な発信型のコミュニケーション）を自己チェックし、アサーティブ・コミュニケーション能力の向上を図る。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	配布プリント通読
	授業計画	オリエンテーション 異文化コミュニケーションの障壁		授業計画	異文化適応プロセス 自己理解（異文化適応力チェック）
	事後学習	文化の定義		事後学習	自己評価（異文化適応力チェック）
2	事前学習	テキスト該当箇所通読	10	事前学習	配布プリント通読
	授業計画	文化の定義（見える文化・見えない文化） 異文化理解への態度		授業計画	ケーススタディ D. I. E. メソッドを利用した分析
	事後学習	異文化理解について		事後学習	事例評価
3	事前学習	テキスト該当箇所通読	11	事前学習	配布プリント通読
	授業計画	メラビアンの法則 言語非言語コミュニケーション		授業計画	ケーススタディ D. I. E. メソッドを使用した分析
	事後学習	言語非言語コミュニケーション		事後学習	事例評価
4	事前学習	配布プリント通読	12	事前学習	配布プリント通読
	授業計画	言語非言語コミュニケーション 表情、ジェスチャー、空間、時間等		授業計画	ケーススタディ D. I. E. メソッドを利用した分析
	事後学習	言語非言語コミュニケーション		事後学習	事例評価
5	事前学習	テキスト該当箇所通読	13	事前学習	配布プリント通読
	授業計画	自己の理解 コミュニケーション方法の分析		授業計画	ケーススタディ D. I. E. メソッドを利用した分析
	事後学習	アサーティブ・コミュニケーション		事後学習	事例評価
6	事前学習	配布プリント通読	14	事前学習	試験勉強
	授業計画	ホフステッドの国民文化六次元モデル 権力、集団個人、男性女性等		授業計画	振り返り・まとめ
	事後学習	文化とコミュニケーションスタイル		事後学習	試験勉強
7	事前学習	配布プリント通読	15	事前学習	試験勉強
	授業計画	ホフステッドの国民文化六次元モデル 不確実性、短期長期志向等		授業計画	定期試験
	事後学習	文化とコミュニケーションスタイル		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	配布プリント通読		事前学習	
	授業計画	自己理解 対立スタイル方法の分析		授業計画	
	事後学習	自己評価（対立スタイル）		事後学習	

評価方法 出席状況：50% 定期試験：40% <（授業態度）>：10%

教科書 著者名 八代京子、荒木晶子、樋口容視子、山本志都、コミサロフ喜美
 タイトル 異文化コミュニケーション・ワークブック
 出版社 三修社

参考書 著者名
 タイトル
 出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	卒業演習Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	グローバル・エグゼクティブ・マネジメントコース		
講師名	工藤 麻紀子		
実務経験 教員紹介	一部上場企業や自治体のコンサルティング業務（IT、マーケティング、PR）、スタートアップ企業の広報部門の立ち上げに従事。		

講義概要
現代社会において、文化背景の異なる人々間のコミュニケーションは昨今、急激に増加している。本講義では、前期通常で学んだ異文化コミュニケーションの基礎的な理論をもとに、あらゆるビジネスシーンにおいて、特に人と人の関わり方や社会人として、必要なコミュニケーションスキルを学ぶ。
達成目標
日本的な就労観の理解と自らの文化の就労観の違いを明らかにし、自己の就労観の形成を前提に、社会人として適応するためのコミュニケーションスキルを身につける。
学修成果
実社会で必要となるアサーティブ・コミュニケーション能力を活かし、自分自身の印象や表現力を向上させる。それらを就職活動にも活かし、好印象を与えることができる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	配布プリント予習
	授業計画	異文化コミュニケーションの復習 職業観に焦点		授業計画	ビジネスコミュニケーションの基本 ビジネス文書
	事後学習	復習		事後学習	復習
2	事前学習	自己対立スタイルの復習	10	事前学習	配布プリント予習
	授業計画	自身の対立スタイルの分析 実社会での対立の実例		授業計画	ビジネスコミュニケーションの基本 ビジネス文書ロールプレイ
	事後学習	復習		事後学習	復習
3	事前学習	配布プリント予習	11	事前学習	事前に提示される問題について考察
	授業計画	ビジネスコミュニケーションの基本 仕事の基本となる 8 つの意識		授業計画	グループワーク（ロールプレイ） 異文化トレーニング（対立）
	事後学習	復習		事後学習	復習
4	事前学習	配布プリント予習	12	事前学習	事前に提示される問題について考察
	授業計画	ビジネスコミュニケーションの基本 上司との関わり（指示の受け方）		授業計画	グループワーク（ロールプレイ） 異文化トレーニング（関わり）
	事後学習	復習		事後学習	復習
5	事前学習	配布プリント予習	13	事前学習	事前に提示される問題について考察
	授業計画	ビジネスコミュニケーションの基本 上司との関わり（報告連絡相談）		授業計画	グループワーク（ロールプレイ） 異文化トレーニング（多文化組織）
	事後学習	復習		事後学習	復習
6	事前学習	配布プリント予習	14	事前学習	全講義の復習
	授業計画	ビジネスコミュニケーションの基本 ビジネスシーンでの話し方・聞き方		授業計画	総まとめ
	事後学習	復習		事後学習	試験準備
7	事前学習	配布プリント予習	15	事前学習	試験準備
	授業計画	ビジネスコミュニケーションの基本 電話対応		授業計画	期末試験
	事後学習	復習		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	配布プリント予習			
	授業計画	ビジネスコミュニケーションの基本 電話対応ロールプレイ			
	事後学習	復習			

評価方法 出席状況：50% 定期試験：40% <（平常点）>：10%

教科書 著者名
タイトル
出版社
参考書 著者名
タイトル
出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	卒業演習Ⅲ	単位	2 単位
学科コース	グローバル・エグゼクティブ・マネジメントコース		
講師名	工藤 麻紀子		
実務経験 教員紹介	一部上場企業や自治体のコンサルティング業務（IT、マーケティング、PR）、スタートアップ企業の広報部門の立ち上げに従事。		

講義概要
前期に学習した異文化コミュニケーションの応用。本講義では、異文化コミュニケーションのより深い理論に加え、実社会にて文化背景の異なる人同士が良好な人間関係を構築するために己を知り、実例を検証しながら、良質なコミュニケーションスキルを学ぶ。
達成目標
将来的に異なる文化背景を持つ他者と働くことを念頭に、様々なエクササイズを通じて異文化やコミュニケーションの理解にとどまらず、体感することで能力を高める。
学修成果
カルチャー・アシミレーターや異文化シミュレーションゲームを利用し、異文化を体験・理解し、客観的に状況や自己について分析することが可能となる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	事前準備
	授業計画	前期の深堀 コミュニケーションの6機能モデル		授業計画	異文化トレーニング2 異文化シミュレーション（バーンガ）
	事後学習	復習		事後学習	課題
2	事前学習	配布プリント通読	10	事前学習	事前準備
	授業計画	前期の深堀 文化とコミュニケーションの関係		授業計画	異文化トレーニング3 異文化シミュレーション（バファバファ）
	事後学習	復習		事後学習	課題
3	事前学習	配布プリント通読	11	事前学習	事前準備
	授業計画	前期の深堀 メディアとコミュニケーション		授業計画	異文化トレーニング4 異文化シミュレーション（アルバトロス）
	事後学習	復習		事後学習	課題
4	事前学習	配布プリント通読	12	事前学習	事前準備
	授業計画	前期の深堀 文化による価値観の違いとコミュニケーション		授業計画	異文化トレーニング5 異文化シミュレーション（当たり前って?）
	事後学習	復習		事後学習	課題
5	事前学習	配布プリント通読	13	事前学習	復習
	授業計画	障がい者コミュニケーション 高齢者コミュニケーション		授業計画	異文化トレーニング振り返り
	事後学習	復習		事後学習	課題
6	事前学習	配布プリント通読	14	事前学習	配布プリント・教科書通読
	授業計画	異文化・多文化組織のコミュニケーションを理解する		授業計画	全体振り返り
	事後学習	復習		事後学習	試験勉強
7	事前学習	配布プリント通読	15	事前学習	試験勉強
	授業計画	職業としてのコミュニケーション Public Relations		授業計画	定期試験
	事後学習	復習		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	事前準備			
	授業計画	異文化トレーニング1 傾聴・ジャスチャー			
	事後学習	課題			

評価方法 出席状況：50% 定期試験：40% <（平常点）>：10%

教科書 著者名
タイトル
出版社

参考書 著者名
タイトル
出版社

年度	2022年度	学期	前期
科目名	ホスピタリティ経営論Ⅰ	単位	2単位
学科コース	グローバル・エグゼクティブ・マネジメントコース		
講師名	伊藤 憲彦		
実務経験 教員紹介	自動車販売会社での法人営業・個人営業、学習塾での学習指導および経営・管理者・個人営業、私立中学・高校での学習指導および生徒・進路指導		

講義概要
ホスピタリティ概念を分析し明確にしたうえで、理論と事例研究を学ぶ。特に、経営者・リーダーがホスピタリティを唱えることで説明責任の所在を不明確にしてしまうケースが多い。本講義では、新しい時代に即したホスピタリティを学び、「滅私奉公」から「活私利他」の精神への変化を身に付けていく。
達成目標
サービスとホスピタリティの概念を混同せずに、ホスピタリティ概念の基本原則を理解し、ホスピタリティマネジメント理論の体系化を行えるようになる。
学修成果
「活私利他」の精神を学ぶことで、現代のホスピタリティを経営に生かし、ゲストや従業員に感動してもらえるスキルを身に付け、実行することができるようになる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	前回の授業の見直し
	授業計画	イントロダクション・サービスについて		授業計画	ホスピタリティ概念マネジメントの基本原則と全体構造①
	事後学習	授業の復習		事後学習	授業の復習
2	事前学習	前回の授業の見直し	10	事前学習	前回の授業の見直し
	授業計画	サービスの基本的な特徴・サービスが生み出す価値		授業計画	ホスピタリティ概念マネジメントの基本原則と全体構造②
	事後学習	授業の復習		事後学習	授業の復習
3	事前学習	前回の授業の見直し	11	事前学習	前回の授業の見直し
	授業計画	サービスサイクル		授業計画	ホスピタリティ概念マネジメントの基本原則と全体構造③
	事後学習	授業の復習		事後学習	授業の復習
4	事前学習	前回の授業の見直し	12	事前学習	前回の授業の見直し
	授業計画	顧客満足の活動・ホスピタリティ概念		授業計画	ホスピタリティマネジメントの目的と対象について
	事後学習	授業の復習		事後学習	授業の復習
5	事前学習	前回の授業の見直し	13	事前学習	今までの総復習
	授業計画	ホスピタリティに関する誤解		授業計画	試験前対策①
	事後学習	授業の復習		事後学習	試験準備
6	事前学習	前回の授業の見直し	14	事前学習	今までの総復習
	授業計画	ホスピタリティの変遷・ホスピタリティ概念のルーツ		授業計画	試験前対策②
	事後学習	授業の復習		事後学習	試験準備
7	事前学習	前回の授業の見直し	15	事前学習	試験準備
	授業計画	ホスピタリティの実践と価値創造的人間観について		授業計画	期末試験
	事後学習	授業の復習		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	前回の授業の見直し		事前学習	
	授業計画	ホスピタリティ概念の属性分析について		授業計画	
	事後学習	授業の復習		事後学習	

評価方法 出席状況：30% 定期試験：40% <(レポート)>：30%

教科書 著者名
タイトル 資料を随時配布

参考書 著者名 吉原敬典
タイトル ホスピタリティマネジメントー活私利他の理論と事例研究ー
出版社 白桃書房

年度	2022年度	学期	後期
科目名	ホスピタリティ経営論Ⅱ	単位	2単位
学科コース	グローバル・エグゼクティブ・マネジメントコース		
講師名	善福 大		
実務経験 教員紹介	中小企業診断士として経営戦略、組織管理、マーケティング方針のコンサルティングを行う。		

講義概要
組織は戦略に従い行動します。そのため経営戦略を理解することが組織の理解につながります。本講義では戦略的思考、仮説思考、ロジカルシンキングなどの経営戦略を考える上で必要な基礎を学びます。また効率的な組織行動ができるように、人についての理解を深めます。
達成目標
経営戦略とは一体何か、どうやって戦略をたてているのかを理解します。戦略を立てた後はどのように実行していくのか、企業の行動を学びます。
学修成果
経営戦略を立てるために論理的に回答を導き出すことができる。また正しく人を理解するための方法を知り、個人を大切にす組織の重要性を説明できる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	講義資料を読む。
	授業計画	経営戦略とはなにか、基本的な考え方を学ぶ		授業計画	戦略はどうやって実行していくの（戦略実行）
	事後学習	講義資料の読み込み、復習		事後学習	講義資料の読み込み、復習
2	事前学習	講義資料を読む。	10	事前学習	講義資料を読む。
	授業計画	どうやって戦略を立てているのか、考え方を学ぶ		授業計画	集団における個人の重要性、向き合い方を理解する
	事後学習	講義資料の読み込み、復習		事後学習	講義資料の読み込み、復習
3	事前学習	講義資料を読む。	11	事前学習	講義資料を読む。
	授業計画	戦略を立てる前に行う準備は何をすれば良いのか		授業計画	人の特性の見分け方を学ぶ
	事後学習	講義資料の読み込み、復習		事後学習	講義資料の読み込み、復習
4	事前学習	講義資料を読む。	12	事前学習	講義資料を読む。
	授業計画	ワーク①ロジカルシンキングで答えを導く		授業計画	ワーク①人（自分）を理解する
	事後学習	講義資料の読み込み、復習		事後学習	講義資料の読み込み、復習
5	事前学習	講義資料を読む。	13	事前学習	講義資料を読む。
	授業計画	ワーク②ロジカルシンキングで答えを導く		授業計画	ワーク②人（クラスメイト）を理解する
	事後学習	講義資料の読み込み、復習		事後学習	講義資料の読み込み、復習
6	事前学習	講義資料を読む。	14	事前学習	講義資料を読む。
	授業計画	成長のための戦略とは何か（全社戦略と成長戦略）		授業計画	ワーク③ゲームを通じた組織行動を体験する
	事後学習	講義資料の読み込み、復習		事後学習	講義資料の読み込み、復習
7	事前学習	講義資料を読む。	15	事前学習	講義資料を読む。
	授業計画	勝負する事業はどうやって決めているのか（事業戦略）		授業計画	全講義の復習。質問対応やまとめを行います。
	事後学習	講義資料の読み込み、復習		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	講義資料を読む。			
	授業計画	個別の戦略はどうやって決めているのか（機能別戦略）			
	事後学習	講義資料の読み込み、復習			

評価方法 出席状況：30% 定期試験：70%

教科書 著者名
タイトル
出版社

参考書 著者名
タイトル
出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	経営戦略分析	単位	2 単位
学科コース	グローバル・エグゼクティブ・マネジメントコース		
講師名	島 裕章		
実務経験 教員紹介	総合電機メーカーの家電部門の国内工場設計 23 年、国内事業企画 3 年、同部門の海外生産拠点で 会社経営を 15 年実務経験。		

講義概要
経営戦略の基礎知識について学ぶ。前期に続いて、①経営に必要な戦略と実践力、②戦略を動かす仕組み、③新しい戦略論について解説する。各項目では具体的な事例を用いて実践力、応用力を高める。最後に実際に経営課題に取り組み事例研究を行う。
達成目標
経営戦略の基本的なフレームワーク、理論などの知識を理解する。戦略論を通じて論理的に考える思考力を身に付け、問題解決能力を高める。
学修成果
考え続ける能力を身に付けることで、課題に取り組み、あきらめずに何らかの解を見出す耐力のある人材となり、実社会に求められるようになる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	8 限目の復習
	授業計画	オリエンテーション、前期の復習		授業計画	創発的戦略の事例「ホンダの米国オートバイ市場への新規参入」
	事後学習	前期の振り返り		事後学習	学習する組織とは
2	事前学習	1 限目の復習	10	事前学習	9 限目の復習
	授業計画	経営には戦略と実践力が必要		授業計画	イノベーション戦略と創発的戦略の関係
	事後学習	戦略の実行性を高めるには		事後学習	KELF サイクルの必要性
3	事前学習	2 限目の復習	11	事前学習	10 限目の復習
	授業計画	戦略を動かす「仕組み」---戦略を動かす計画の決め方		授業計画	課題研究 1:ハンバーガーショップの経営 (3C 分析)
	事後学習	具体化の 6W2H とは		事後学習	課題研究のまとめ
4	事前学習	3 限目の復習	12	事前学習	11 限目の復習
	授業計画	戦略を動かす「仕組み」---進捗と結果を評価する KPI		授業計画	課題研究 2:ハンバーガーショップの経営 (SWOT 分析)
	事後学習	PDCA サイクルの回し方		事後学習	課題研究のまとめ
5	事前学習	4 限目の復習	13	事前学習	12 限目の復習
	授業計画	戦略を動かす「仕組み」---戦略実行のための組織を考える		授業計画	課題研究 3:ハンバーガーショップの経営 (ポートフォリオ分析)
	事後学習	タスクフォースチームとは		事後学習	課題研究のまとめ
6	事前学習	5 限目の復習	14	事前学習	13 限目の講義の復習
	授業計画	企業全体のパフォーマンスを高める 全社戦略		授業計画	期末試験のポイント整理
	事後学習	全社戦略、個別戦略の最適組み合わせ		事後学習	試験勉強
7	事前学習	6 限目の復習	15	事前学習	全講義の振り返り
	授業計画	個別事業の競争優位をつくる事業戦略		授業計画	定期試験
	事後学習	事業戦略策定のプロセス		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	7 限目の復習			
	授業計画	不確実性の時代における新しい戦略論---創発的戦略			
	事後学習	計画的戦略との違い			

評価方法 出席状況：40% 定期試験：50% < (課題、小テスト) >：10%

教科書	著者名 (株) 日本総合研究所、経営戦略研究会
	タイトル この 1 冊ですべてがわかる「経営戦略の基本」
	出版社 2020 年 6 月 25 版、日本実業出版社
参考書	著者名 大津 広一
	タイトル ビジネススクールで身につける会計×戦略思考
	出版社 日本経済新聞出版

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	組織論 I	単位	2 単位
学科コース	グローバル・エグゼクティブ・マネジメントコース		
講師名	善福 大		
実務経験 教員紹介	中小企業診断士として経営戦略、組織管理、マーケティング方針のコンサルティングを行う。		

講義概要
働く上で会社や団体など様々な場面で「組織」に所属することが一般的です。組織を理解することはよりよく働くためには重要な要素です。本講義では「組織とは何か」を中心とし、組織構造からマネジメントまで幅広く抑え、組織行動の基本を身につけます。
達成目標
組織とは何か、組織構造の基本、組織学習など実際の会社組織がどのように運営されているか、日本の会社組織をもとに基本的な考え方を身につけます。
学修成果
一般的な組織体制を理解し、企業の組織図を見て大まかな会社の体制を把握することができる。組織を動かす際に重要な人の特性について理解している。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	講義資料の確認
	授業計画	経営・組織とは何か。組織の成り立ちを伝える		授業計画	組織として成長するには何が必要か、組織学習について知る。
	事後学習	講義資料の読み込み、復習		事後学習	講義資料の読み込み、復習
2	事前学習	講義資料を読む	10	事前学習	講義資料の確認
	授業計画	会社組織とは何か。現代社会の会社はどのような形があるのか知る		授業計画	組織の力を発揮するために外部組織との連携の重要性を知る。
	事後学習	講義資料の読み込み、復習		事後学習	講義資料の読み込み、復習
3	事前学習	講義資料を読む	11	事前学習	講義資料の確認
	授業計画	組織体制の種類。組織体制にはどのような種類があるのかを知る。		授業計画	組織を変えるためには何が必要か。組織変革について知る。
	事後学習	講義資料の読み込み、復習		事後学習	講義資料の読み込み、復習
4	事前学習	講義資料の確認	12	事前学習	講義資料の確認
	授業計画	個人に能力を発揮してもらう。リーダーシップとは何か。		授業計画	組織イノベーションとは何か、組織開発について知る。
	事後学習	講義資料の読み込み、復習		事後学習	講義資料の読み込み、復習
5	事前学習	講義資料の確認	13	事前学習	講義資料の確認
	授業計画	ベクトルを揃える。従業員の行動を揃えるためには何が必要か。		授業計画	人事評価制度など組織で働く上で必要な基本的な知識を身につける。
	事後学習	講義資料の読み込み、復習		事後学習	講義資料の読み込み、復習
6	事前学習	講義資料の確認	14	事前学習	前期講義資料を再度目を通す
	授業計画	より良い意思決定を行う。組織における意思決定は何を基準とするのか		授業計画	前期講義の総復習。質問などテストに向けたまとめ講義
	事後学習	講義資料の読み込み、復習		事後学習	講義資料の読み込み、復習
7	事前学習	講義資料の確認	15	事前学習	全講義の復習
	授業計画	環境と折り合う。組織は内部だけでなく環境にも左右されることを知る。		授業計画	テスト
	事後学習	講義資料の読み込み、復習		事後学習	テストの振り返り
8	事前学習	講義資料の確認			
	授業計画	個々人の成長を促すためには組織としてどうすれば良いか。			
	事後学習	講義資料の読み込み、復習			

評価方法 出席状況：30% 定期試験：70%

教科書 著者名 鈴木竜太
 タイトル はじめての経営学 経営組織論
 出版社 東洋経済新報社

参考書 著者名
 タイトル
 出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	組織論Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	グローバル・エグゼクティブ・マネジメントコース		
講師名	善福 大		
実務経験 教員紹介	中小企業診断士として経営戦略、組織管理、マーケティング方針のコンサルティングを行う。		

<p>講義概要</p> <p>経営組織は、経営学や組織構造だけでなく実際に働く人材に関するマネジメントの知識が欠かせません。本講義では人材マネジメントについて学ぶため、日本の会社における採用、異動、人事評価、報酬など人材に関する理論と実例を教えます。</p> <p>達成目標</p> <p>会社組織における重要な人材管理についてリーダーシップやこれから必要となるマネジメント能力を身に着けます。人事評価や育成について知りこれから必要とされる人材像を学びます。</p> <p>学修成果</p> <p>人材マネジメントの基本を知り、リーダーとして必要なふるまい方を理解する。また人材管理を正しく理解し、企業組織で働く上で守るべきルールを理解する。</p>
--

授業計画

1	事前学習	事前講義資料の確認	9	事前学習	事前講義資料の確認
	授業計画	人材マネジメントとは何か。人材マネジメントの基本を学ぶ		授業計画	人材の流れである「リソースフロー」の入り口である採用について学ぶ
	事後学習	講義資料の確認		事後学習	講義資料の確認
2	事前学習	事前講義資料の確認	10	事前学習	事前講義資料の確認
	授業計画	マネジメントの使命についてドラッカーから学ぶ		授業計画	適材適所の重要な手法である人事異動について学ぶ。
	事後学習	講義資料の確認		事後学習	講義資料の確認
3	事前学習	事前講義資料の確認	11	事前学習	事前講義資料の確認
	授業計画	マネジメントの方法についてドラッカーから学ぶ		授業計画	人を育成する企業の投資活動である人材開発について学ぶ
	事後学習	講義資料の確認		事後学習	講義資料の確認
4	事前学習	事前講義資料の確認	12	事前学習	事前講義資料の確認
	授業計画	マネジメントの戦略についてドラッカーから学ぶ		授業計画	組織の効果を高める計画的な取り組み組織開発について学ぶ
	事後学習	講義資料の確認		事後学習	講義資料の確認
5	事前学習	事前講義資料の確認	13	事前学習	事前講義資料の確認
	授業計画	日本の会社の人事評価について一般的な考えを学ぶ		授業計画	働く人の視点から組織におけるキャリアや専門職について学ぶ
	事後学習	講義資料の確認		事後学習	講義資料の確認
6	事前学習	事前講義資料の確認	14	事前学習	後期講義資料の確認
	授業計画	賃金・退職金制度（外的報酬）による人材への影響を学ぶ		授業計画	後期講義の総復習、テスト前の総確認講義を行い後期講義の理解を深める
	事後学習	講義資料の確認		事後学習	講義資料の確認
7	事前学習	事前講義資料の確認	15	事前学習	後期講義資料の確認
	授業計画	働きがい（内的報酬）による人材へのアプローチ手法を学ぶ		授業計画	テスト
	事後学習	講義資料の確認		事後学習	テストの振り返り
8	事前学習	事前講義資料の確認		事前学習	後期講義資料の確認
	授業計画	人材マネジメントの方針を具現化した骨格である等級について学ぶ		授業計画	
	事後学習	講義資料の確認		事後学習	

評価方法 出席状況：30% 定期試験：70%

教科書

著者名
タイトル
出版社

参考書

著者名 坪谷邦生
タイトル 人材マネジメント入門
出版社 ディスカバートウエンティワン

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	社会常識Ⅲ	単位	2 単位
学科コース	グローバル・エグゼクティブ・マネジメントコース		
講師名	丸山 直美		
実務経験 教員紹介	一部上場企業や自治体のコンサルティング業務（IT、マーケティング、PR）、スタートアップ企業の広報部門の立ち上げに従事。		

講義概要
本講義では、日本で仕事をする上で、社会の秩序を理解し、立場をわきまえた言動ができるようビジネスマナーを学び、相手を思いやる心や諸問題に直面した時に臨機応変な対応ができる能力を養う。ビジネスに結びつく実践的内容を集中して学ぶ。
達成目標
一般社会常識の理解とビジネスでコミュニケーションがスムーズに取れる会話力や接遇で仕事の取り組みができるようになる。実践を重視し、入社後適用できるようになる。
学修成果
ビジネスマナーを身につけ社会生活で実践できるようになる。基本を修得し色々な場面で動作・所作の対応が取れるようになる。会社組織を理解し仕事の流れがわかる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	先週の復習改善点をまとめる
	授業計画	集中講義中のルール重要事項の理解度をテスト		授業計画	ビジネス用語の基本と、ロールプレイング
	事後学習	テストの見返し		事後学習	改善点まとめ提出
2	事前学習	資料の復習	10	事前学習	今までの授業を振り返る
	授業計画	ビジネス用語の基本について		授業計画	会議の基本を学ぶ
	事後学習	小テスト		事後学習	小テスト
3	事前学習	先週の複数	11	事前学習	今までの授業を振り返る
	授業計画	文書送信注意点：Eメールの実践練習（課題の作成）FAX送信		授業計画	接客と営業の進め方
	事後学習	小テスト		事後学習	小テスト
4	事前学習	先週の復習	12	事前学習	実践練習準備
	授業計画	情報の取捨選択メディアの活用 利用する時の注意など		授業計画	社会人マナー：入退室の復習 報告・質問など上司への応じ方
	事後学習	小テスト		事後学習	改善点まとめ
5	事前学習	先週の復習	13	事前学習	事前準備品用意
	授業計画	仕事への取り組み方 スケジュール管理		授業計画	日本のマナーと海外のマナー
	事後学習	小テスト		事後学習	小テスト
6	事前学習	先週の復習	14	事前学習	資料の復習
	授業計画	社内ルールの基本を学ぶ		授業計画	社会人の食事マナー（日本と海外）
	事後学習	小テスト		事後学習	授業を振り返る
7	事前学習	確認テスト準備	15	事前学習	確認テストの勉強
	授業計画	冠婚葬祭について 復習と応用		授業計画	確認テスト
	事後学習	テストの見返し		事後学習	テストの見返し
8	事前学習	今までの授業を振り返る		事前学習	今までの授業を振り返る
	授業計画	対応の動作・所作・話し言葉遣い復習 ロールプレイング		授業計画	対応の動作・所作・話し言葉遣い復習 ロールプレイング
	事後学習	小テスト		事後学習	小テスト

評価方法 出席状況：20% 定期試験：70% <課題・小テスト>：10%

教科書

著者名
タイトル
出版社

参考書

著者名
タイトル
出版社

年度	2022年度	学期	後期
科目名	社会常識IV	単位	2単位
学科コース	グローバル・エグゼクティブ・マネジメントコース		
講師名	工藤 麻紀子		
実務経験 教員紹介	一部上場企業や自治体のコンサルティング業務（IT、マーケティング、PR）、スタートアップ企業の広報部門の立ち上げに従事。		

講義概要
労働する人が多様化している現代の社会では、専門知識のみならずコミュニケーション能力やビジネスマナーなどのいわゆる「ソフトスキル」が非常に重要となる。本講義では、社会人に必要不可欠な社会常識やビジネスマナー、コミュニケーション能力の向上を目指す。
達成目標
社会人に不可欠な一般常識、ビジネスマナーや良質のコミュニケーション能力を身につけることによって、入社後に活かせるスキルを身につける。
学修成果
4月からの入社に備え、社会人としてのベースとなる考え方やマナー、コミュニケーションスキルを備え、働くことに前向きになり、周囲とよい関係を築くことが可能となる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	テキスト該当ページの通読
	授業計画	オリエンテーション 社会人としての心構え		授業計画	ムダを省き、自分や周囲を疲れさせない方法（効率化・人間関係）
	事後学習	復習		事後学習	復習
2	事前学習	テキスト該当ページの通読	10	事前学習	テキスト該当ページの通読
	授業計画	おもいやり 仕事の相関図		授業計画	仕事関係の付き合いと上手につきあう方法
	事後学習	復習		事後学習	復習
3	事前学習	テキスト該当ページの通読	11	事前学習	テキスト該当ページの通読
	授業計画	仕事をするにあたっての心構えを確認（ビジネスマインド）		授業計画	周囲の協力を得られるコミュニケーション 情報リテラシー（炎上）
	事後学習	復習		事後学習	復習
4	事前学習	テキスト該当ページの通読	12	事前学習	事前準備
	授業計画	第一印象を決める「身だしなみ」を理解しよう		授業計画	仕事の現場でよく利用される覚えておきたいビジネス用語
	事後学習	復習		事後学習	復習
5	事前学習	テキスト該当ページの通読	13	事前学習	事前準備
	授業計画	挨拶やふるまい（上座・下座）を理解しよう		授業計画	周囲と円滑なコミュニケーションをとるための時事問題
	事後学習	復習		事後学習	復習
6	事前学習	テキスト該当ページの通読	14	事前学習	事前準備
	授業計画	周囲との安心感、信頼関係を築く言葉づかい・会話術		授業計画	周囲と円滑なコミュニケーションをとるための時事問題
	事後学習	復習		事後学習	復習
7	事前学習	テキスト該当ページの通読	15	事前学習	試験勉強
	授業計画	物事をスムーズに進めるための電話対応・文書・メール作成		授業計画	期末試験
	事後学習	復習		事後学習	復習
8	事前学習	テキスト該当ページの通読		事前学習	
	授業計画	仕事相手への連絡や組織への届け出（制度・手続き）		授業計画	
	事後学習	試験勉強		事後学習	

評価方法 出席状況：50% 定期試験：40% <（平常点）>：10%

教科書 著者名 宮本 ゆみ子（コミュニケーションコンサルタント）
 タイトル 仕事の超基本
 出版社 朝日新聞出版

参考書 著者名
 タイトル
 出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	企業リサーチ I	単位	2 単位
学科コース	グローバル・エグゼクティブ・マネジメントコース		
講師名	佐藤 豪		
実務経験 教員紹介	一部上場企業にて国際人事、渉外部の業務を経験、外資系企業では人事総務広報本部長として、人事評価・報酬制度改革等に参画。人事畑での経験が豊富である。		

講義概要
本講義では、人事管理の基本について説明していく。日系・外資系企業で実践されている基本的な人事マネジメントを理解し、「評価・採用・報酬&福利厚生」の Basic な実態を共有する。極力企業の実態に即した情報提供を行っていく。
達成目標
日系企業で実施されている基本的な人事政策・planなどを理解できるようにすること。また、人事論だけではなく、企業そのもの理解も進める。
学修成果
就職活動を行う際に、志望企業の報酬制度などを自分で調べ、理解することで、採用試験時の面接で効果的な受け答えが出来る事が予想される。

授業計画

1	事前学習	特に無し	9	事前学習	賃金と報酬の相違を考える
	授業計画	自己紹介、オリエンテーション(授業の目的について)		授業計画	働きがいとは 内的報酬と、外的報酬について
	事後学習	プリントの確認		事後学習	賃金、報酬それぞれを理解する
2	事前学習	人事部はどんな部門か考える	10	事前学習	モチベーションが高まる瞬間を考える
	授業計画	企業行動全体説明&人事部門の位置付け説明		授業計画	モチベーション UP 方法(目標と報酬)を理解する
	事後学習	人事部門の重要性を理解する		事後学習	理想の働きがいと現実を認識する
3	事前学習	人事部の役割を考える	11	事前学習	学校のクラス編成を振り返る
	授業計画	企業経営にとって必要な要素とは(人事部の必要性)		授業計画	会社における「順位・レベル順」とはどのような意味が有るのか
	事後学習	経営における人事の役割を理解する		事後学習	日本での職務制度を改めて理解する
4	事前学習	人事マネジメント構成内容を考える	12	事前学習	調和の精神の重要な点を考える
	授業計画	人事マネジメントの構成内容分析とその役割		授業計画	調和の思想も取り入れた人事評価制度の理解と検証
	事後学習	人事マネジメントの役割を理解する		事後学習	国による人事制度の相違を理解する
5	事前学習	人事評価はどのようにされるか	13	事前学習	職務等級制度について調べる
	授業計画	人事評価方法・評価表のコンテンツについて		授業計画	職務等級制度と役割級との違いについて
	事後学習	評価シートの存在意義を理解する		事後学習	全講義の振り返り
6	事前学習	過去に立てた勉学等の目標の振り返り	14	事前学習	これまでの授業の総復習
	授業計画	会社個人業績目標「MBO」の意義と自身の確認		授業計画	前期定期試験の重要ポイントの解説と問題演習
	事後学習	MBOの重要性を再度理解する		事後学習	試験勉強
7	事前学習	賃金の意味を考える	15	事前学習	全講義内容の復習
	授業計画	賃金と労働との関係、賃金の中身について		授業計画	定期試験
	事後学習	広義の賃金概念の理解		事後学習	試験の見直し
8	事前学習	将来どのくらい賃金が必要か考える			
	授業計画	賃金の設定方法と、退職金制度、その試算方法について			
	事後学習	賃金の役割を理解する			

評価方法 出席状況：30% 定期試験：70%

教科書 著者名 坪谷邦生
 タイトル 人事マネジメント入門
 出版社 デスカバー・トウンティーワン社

参考書 著者名
 タイトル
 出版社

年度	2022年度	学期	後期
科目名	企業リサーチⅡ	単位	2単位
学科コース	グローバル・エグゼクティブ・マネジメントコース		
講師名	李 鍾珍		
実務経験 教員紹介			

講義概要
本講義では、ファンダメンタル分析を学ぶ。どのような企業に魅力を感じるか、それはなぜか、その企業を取り巻く環境はどのようであるか、業績はどうなっていると推定できるかなど、投資家やアナリストがファンダメンタル分析（財務諸表分析・企業価値評価）に取り組む意味やその理由を学ぶ。
達成目標
日経平均株価やTOPIXから日本経済が概観できるようになる。為替・証券投資に関わる理論と分析手法を理解し、ファンダメンタル分析を理解することが本講義の目標である。
学修成果
日経平均株価やTOPIXから日本経済が概観できるようになる。有価証券報告書から企業の収益性や安全性など、自ら分析し、評価できるようになる。

授業計画

1	事前学習	株式会社の歴史を調べる	9	事前学習	損益計算書を調べる
	授業計画	株式会社の仕組みについて		授業計画	損益計算書の仕組みについて
	事後学習	配布プリントを読んでもくる。		事後学習	配布プリントを読んでもくる。
2	事前学習	金融とは何かを調べる	10	事前学習	ファンダメンタル分析を調べる
	授業計画	企業の資金調達の仕組みについて		授業計画	ファンダメンタル分析
	事後学習	配布プリントを読んでもくる。		事後学習	配布プリントを読んでもくる。
3	事前学習	日本の証券取引所を調べる	11	事前学習	トヨタを調べる
	授業計画	日本の証券市場と証券取引所について		授業計画	企業リサーチ①トヨタ自動車
	事後学習	配布プリントを読んでもくる。		事後学習	配布プリントを読んでもくる。
4	事前学習	株式とは何かを調べる	12	事前学習	パナソニックを調べる
	授業計画	株式購入の仕組みについて		授業計画	企業リサーチ②パナソニック
	事後学習	配布プリントを読んでもくる。		事後学習	配布プリントを読んでもくる。
5	事前学習	株式会社の特徴を調べる	13	事前学習	ファーストリテイリングを調べる
	授業計画	会社の種類について（合名・合資・合同の違い）		授業計画	企業リサーチ③ファーストリテイリング
	事後学習	配布プリントを読んでもくる。		事後学習	配布プリントを読んでもくる。
6	事前学習	企業統治とは何かを調べる	14	事前学習	ソフトバンクグループを調べる
	授業計画	会社のコーポレートガバナンスについて		授業計画	企業リサーチ④SBC（ソフトバンクグループ）
	事後学習	配布プリントを読んでもくる。		事後学習	配布プリントを読んでもくる。
7	事前学習	カバナンスを調べる	15	事前学習	全講義の復習
	授業計画	株主と経営者との関係について		授業計画	定期試験
	事後学習	配布プリントを読んでもくる。		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	貸借対照表を調べる			
	授業計画	貸借対照表の仕組みについて			
	事後学習	配布プリントを読んでもくる。			

評価方法 出席状況：20% 定期試験：80%

教科書	著者名 タイトル 出版社	講師配布資料
参考書	著者名 タイトル 出版社	東洋経済新聞社 会社四季報業界地図 2022年版 東洋経済新聞社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	接遇外国語 I	単位	2 単位
学科コース	グローバル・エグゼクティブ・マネジメントコース		
講師名	松尾 悦子		
実務経験 教員紹介	大手メーカー勤務後、日本語学校や大学で日本語全般、また企業でビジネス日本語を教える。文化庁認定就労者への日本語講師。		

講義概要
本講義では、日本の企業に就職する際に必要なビジネスレベルの会話や、上級文法等を学ぶ。上級文法は自分自身で短文作成をしたり、また会話はロールプレイを行ったりするアウトプットを行うことで実践力を付けていく。
達成目標
円滑なコミュニケーション力をつける。ビジネス日本語能力テストに合格できる日本語力を付ける。
学修成果
ビジネス場面で失礼のない受け答えができる。ビジネス文書の読解ができる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	文法予習プリント
	授業計画	講義説明。付随行動に関する表現を学ぶ。		授業計画	文法話題・評価基準の表現。BJT ビジネス日本語実践問題を解く
	事後学習	短文作文		事後学習	小テスト
2	事前学習	文法予習プリント	10	事前学習	文法予習プリント
	授業計画	文法逆接表現。会話は確認する表現を学ぶ。		授業計画	結末を述べる表現。BJT ビジネス日本語実践問題を解く
	事後学習	小テスト		事後学習	小テスト
3	事前学習	文法予習プリント	11	事前学習	文法予習プリント
	授業計画	文法一般的条件表現。会話は確認する表現を学ぶ。		授業計画	強調表現。BJT ビジネス日本語実践問題を解く
	事後学習	小テスト		事後学習	小テスト
4	事前学習	文法予習プリント	12	事前学習	文法予習プリント
	授業計画	文法逆接条件表現。会話依頼表現を学ぶ。		授業計画	主張・断定表現。BJT ビジネス日本語実践問題を解く
	事後学習	小テスト		事後学習	小テスト
5	事前学習	文法予習プリント	13	事前学習	文法予習プリント
	授業計画	文法目的・手段を表す表現。会話は確認する表現を学ぶ。		授業計画	評価や感想を述べる表現。BJT ビジネス日本語実践問題を解く
	事後学習	小テスト		事後学習	小テスト
6	事前学習	文法予習プリント	14	事前学習	文法予習プリント
	授業計画	文法原因理由表現。会話は申し出の表現を学ぶ。		授業計画	心情を述べる表現。BJT ビジネス日本語実践問題を解く
	事後学習	小テスト		事後学習	小テスト
7	事前学習	テスト復習	15	事前学習	テスト予習
	授業計画	確認テスト		授業計画	確認テスト
	事後学習	振り返り		事後学習	振り返り
8	事前学習	文法予習プリント		事前学習	文法予習プリント
	授業計画	文法可能不可能表現。BJT ビジネス日本語実践問題を解く		授業計画	文法可能不可能表現。BJT ビジネス日本語実践問題を解く
	事後学習	小テスト		事後学習	小テスト

評価方法 出席状況：20% 定期試験：60% < (課題) >：20%

教科書 著者名 参考プリントなど

タイトル

出版社

参考書

著者名 友松悦子・福島佐知・中村かおり/瀬川由美

タイトル 新完全マスター文法 N1/BJT ビジネス日本語能力テスト読解実力養成問題

出版社 スリーエーネットワーク/スリーエーネットワーク

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	接遇外国語Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	日越ビジネス通訳翻訳コース		
講師名	中山 英晋		
実務経験 教員紹介	日本語教授経験 20 年。日本語学校、専門学校、大学、プライベートレッスンにおいて、あらゆるレベルの学習者に指導。		

講義概要
本講義では、まず、大学入試や大学入学後に書く小論文やレポートを作成する上で必要な知識や技術を学ぶ。感情的ではなく理性的な表現を使うことで、論理的な文章展開を意識するようにする。同時に、知識のインプットを進め、記述によるアウトプットを進める。
達成目標
今まで学習した日本語技能を復習することで、定着を促し、さまざまテーマに対応した文章や自分の意見をまとめて書くことができ、上手に表現することができるようになる。
学修成果
表現力を身につけると同時に、日本事情全般についての知識を深めることで、日本社会において必須である日本語での情報発信が円滑にできるので、就職活動にも有用である。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	当日の予習
	授業計画	第 1 部基礎編 参考書第 2 部実践編		授業計画	第 2 部「歴史文」小論文を書く 参考書第 2 部実践編
	事後学習	当日の復習		事後学習	当日の復習
2	事前学習	当日の予習	10	事前学習	当日の予習
	授業計画	第 1 部基礎編 参考書第 2 部実践編		授業計画	第 2 部「分類」小論文を書く 参考書第 2 部実践編
	事後学習	当日の復習		事後学習	当日の復習
3	事前学習	当日の予習	11	事前学習	当日の予習
	授業計画	第 1 部基礎編 参考書第 2 部実践編		授業計画	第 2 部「分類」小論文を書く 参考書第 3 部挑戦編
	事後学習	当日の復習		事後学習	当日の復習
4	事前学習	当日の予習	12	事前学習	当日の予習
	授業計画	第 2 部「段落」小論文を書く 参考書第 2 部実践編		授業計画	第 2 部「定義」小論文を書く 参考書第 3 部挑戦編
	事後学習	当日の復習		事後学習	当日の復習
5	事前学習	当日の予習	13	事前学習	当日の予習
	授業計画	第 2 部「段落」小論文を書く 参考書第 2 部実践編		授業計画	第 2 部「定義」小論文を書く 参考書第 3 部挑戦編
	事後学習	当日の復習		事後学習	当日の復習
6	事前学習	当日の予習	14	事前学習	当日の予習
	授業計画	第 2 部「仕組み」小論文を書く 参考書第 2 部実践編		授業計画	第 2 部「比較」小論文を書く 参考書第 3 部挑戦編
	事後学習	当日の復習		事後学習	当日の復習
7	事前学習	当日の予習	15	事前学習	いままでの復習
	授業計画	第 2 部「仕組み」小論文を書く 参考書第 2 部実践編		授業計画	期末試験
	事後学習	当日の復習		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	当日の予習			
	授業計画	第 2 部「歴史文」小論文を書く 参考書第 2 部実践編			
	事後学習	当日の復習			

評価方法 出席状況：30% 定期試験：50% < (課題) >：20%

教科書 著者名 二通信子、佐藤不二子
 タイトル 留学生のための論理的な文章の書き方
 出版社 スリーエーネットワーク

参考書 著者名 岡まゆみ
 タイトル 中上級者のための速読の日本語
 出版社 ジャパンタイムズ出版

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	就職ケーススタディ I	単位	2 単位
学科コース	グローバル・エグゼクティブ・マネジメントコース		
講師名	李 鍾珍		
実務経験 教員紹介			

講義概要
本講義では、様々な会社形態を学ぶ。とりわけ現代の会社形態の主流となっている「株式会社」の誕生・特徴を理解することが最大の目的である。企業が利潤の最大化という目的を達成する上で株式会社という会社形態がなぜ優れているのか、株式会社の所有と経営の分離、コーポレート・ガバナンスを学ぶなか、理解を深めていく。
達成目標
本講義では以下の 3 点、①現代の様々な会社・企業形態、②株式会社の誕生とその特徴、③コーポレート・ガバナンスのあり方を理解することが目的である。
学修成果
様々な会社・企業形態を理解し、それぞれの会社・企業形態が持つ特徴を説明できるようになる。現代の株式会社が持つ優位性が説明できるようになる。

授業計画

1	事前学習	経済主体を調べる	9	事前学習	コングロマリットとは何かを調べる
	授業計画	経済主体と国民経済について		授業計画	企業の諸形態①コングロマリットについて
	事後学習	配布プリントを読んでもくる		事後学習	配布プリントを読んでもくる
2	事前学習	企業とは何かを調べる	10	事前学習	多国籍企業を調べる
	授業計画	会社企業の諸形態について		授業計画	企業の諸形態②多国籍企業について
	事後学習	配布プリントを読んでもくる		事後学習	配布プリントを読んでもくる
3	事前学習	持分会社を調べる	11	事前学習	ベンチャー企業を調べる
	授業計画	持分会社（合名・合資・合同）の違いについて		授業計画	企業の諸形態③ベンチャー企業について
	事後学習	配布プリントを読んでもくる		事後学習	配布プリントを読んでもくる
4	事前学習	株式会社を調べる	12	事前学習	アウトソーシングとは何かを調べる
	授業計画	株式会社の誕生と特徴について		授業計画	企業の諸形態④アウトソーシング企業について
	事後学習	配布プリントを読んでもくる		事後学習	配布プリントを読んでもくる
5	事前学習	株式会社の特徴を調べる	13	事前学習	世界の EMS 企業を調べる
	授業計画	株式会社の特徴①無限責任社員と有限責任社員について		授業計画	企業の諸形態⑤世界の EMS 企業について
	事後学習	配布プリントを読んでもくる		事後学習	配布プリントを読んでもくる
6	事前学習	株主総会について調べる	14	事前学習	企業の目的とは何かを調べる
	授業計画	株式会社の特徴②株式会社の機関について		授業計画	企業の目的や存在意義について
	事後学習	配布プリントを読んでもくる		事後学習	配布プリントを読んでもくる
7	事前学習	所有と経営の分離とは何かを調べる	15	事前学習	全講義の復習
	授業計画	株式会社の特徴③所有と経営の分離について		授業計画	定期試験
	事後学習	配布プリントを読んでもくる		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	企業統治のあり方を調べる			
	授業計画	コーポレート・ガバナンス（企業統治）について			
	事後学習	配布プリントを読んでもくる			

評価方法 出席状況：20% 定期試験：80%

教科書 著者名
タイトル 講師配布資料
出版社

参考書 著者名 特になし
タイトル
出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	課程演習Ⅲ	単位	2 単位
学科コース	グローバル・エグゼクティブ・マネジメントコース		
講師名	河村 有理		
実務経験 教員紹介	国内の日本語学校で 10 年間直接法にて日本語科目の講師を務める。中国で現地スタッフにオフィス系ソフトおよびグラフィック・ドロー・編集系ソフトの技術指導を約 1 年ほど行う		

講義概要
Microsoft Word の操作を中心に、コンピュータによる文書作成の基礎を学びます。 Word の基本操作、日本語による文章入力、ビジネス文書の作成ルールなどについて実習により取得します。MOS Word 試験にも対応し、資格取得への対策も行います。
達成目標
日本語文章入力（10 分に 400 文字程度） Microsoft Word の基本操作（ビジネス現場において不足のない内容を網羅）。希望者は MOS Word の受験・合格
学修成果
MOS Word の資格取得。ビジネス文書の体裁・語句などを理解し、決められた時間内で正確に入力を行い、全体を構成し作成できるようになること。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「ガイダンス、コンピュータ操作の基礎」基本操作と入力方法		授業計画	「表 2、リスト作成」 表のデザイン、リストの設定
	事後学習	講義の復習・まとめ		事後学習	講義の復習、まとめ
2	事前学習	文字入力の復習	10	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「日本語文章入力、文字の設定 1」 文字の入力と、文字修飾		授業計画	「表 3、リスト作成」 表を使った文書の作成
	事後学習	講義の復習・まとめ		事後学習	講義の復習、まとめ
3	事前学習	日本語入力の復習	11	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「文字の設定 2、段落設定」 文字修飾		授業計画	「コピー、移動、検索と置換」 文字・段落の書式のコピー、検索置換
	事後学習	講義の復習、まとめ		事後学習	講義の復習、まとめ
4	事前学習	前回の操作の復習	12	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「段落設定 2、挿入 1」 インデント とタブ、図形・テキストの挿入		授業計画	「グラフィックの挿入と書式設定」 文中のグラフィック挿入
	事後学習	講義の復習、まとめ		事後学習	講義の復習、まとめ
5	事前学習	前回の操作の復習	13	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「挿入 2、表 1」 表の挿入、表のレイアウト		授業計画	「目次の設定、参考資料の作成」 目次の設定と管理、参考資料の設定
	事後学習	講義の復習、まとめ		事後学習	講義の復習、まとめ
6	事前学習	前回の操作の復習	14	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「文書の作成と管理、オプション設定 1」文書の書式とオプション設定		授業計画	「総復習」 これまでの学習の総復習・問題演習
	事後学習	講義の復習、まとめ		事後学習	試験に向けての総復習
7	事前学習	前回の操作の復習	15	事前学習	試験に向けての総復習
	授業計画	「文書の作成と管理、オプション設定 2」文書のオプション設定 2		授業計画	定期試験
	事後学習	講義の復習、まとめ		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	テストにむけての総復習			
	授業計画	「小テスト」 小テストと解説			
	事後学習	講義の復習、まとめ			

評価方法 出席状況：30% 定期試験：40% <（演習課題・平常点）>：30%

教科書 著者名 FOM 出版
タイトル Microsoft Word 2016 対策テキスト&問題集
出版社 FOM 出版

参考書 著者名
タイトル
出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	課程演習Ⅳ	単位	2 単位
学科コース	グローバル・エグゼクティブ・マネジメントコース		
講師名	河村 有理		
実務経験 教員紹介	国内の日本語学校で 10 年間直接法にて日本語科目の講師を務める。中国で現地スタッフにオフィス系ソフトおよびグラフィック・ドロー・編集系ソフトの技術指導を約 1 年ほど行う		

講義概要	Microsoft Excel の操作を中心に、コンピュータによる表計算の仕組みとデータ分析の基礎を学びます。Excel の基本操作、データ分析、集計作業、グラフ作成、使用頻度の高い関数の使用方法を修得します。MOS Excel 試験にも対応し、資格取得への対策も行います。
達成目標	Microsoft Excel の基本操作の習得（ビジネス現場において不足のない内容を網羅）。希望者は MOS Excel の受験・合格。
学修成果	MOS Excel の資格取得。ビジネスにおける Excel データの活用方法を理解し、データを目的に合わせて編集・分析できるようになること

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「ガイダンス、コンピュータ操作の基礎」 基本操作と表計算のしくみ		授業計画	「並べ替え・フィルタ」 データの並べ替え、フィルタ操作
	事後学習	講義の復習・まとめ		事後学習	講義の復習、まとめ
2	事前学習	前回の復習	10	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「セルの扱い」 セルの基本操作、オートフィル		授業計画	「入力規則」 データの入力規則、テーブル操作
	事後学習	講義の復習・まとめ		事後学習	講義の復習、まとめ
3	事前学習	日本語入力の復習	11	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「四則演算と参照」 セル参照による 計算、絶対参照と相対参照		授業計画	「グラフの作成」 円グラフ、棒グラフ、折れ線グラフ
	事後学習	講義の復習、まとめ		事後学習	講義の復習、まとめ
4	事前学習	前回の操作の復習	12	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「表の作成と画面操作」 セルの書式設定と表示メニュー		授業計画	「グラフの編集」 グラフの詳細設定とスタイルの設定
	事後学習	講義の復習、まとめ		事後学習	講義の復習、まとめ
5	事前学習	前回の操作の復習	13	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「基本の関数・オート SUM」 SUM、AVERAGE、COUNT		授業計画	「印刷の設定」 印刷設定と表示モード、 ページレイアウト
	事後学習	講義の復習、まとめ		事後学習	講義の復習、まとめ
6	事前学習	前回の操作の復習	14	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「条件付きの関数」 IF、SUMIF、COUNTIF		授業計画	「総復習」 これまでの学習の総復習・問題演習
	事後学習	講義の復習、まとめ		事後学習	試験に向けての総復習
7	事前学習	前回の操作の復習	15	事前学習	試験に向けての総復習
	授業計画	「文字列の操作」 LEFT、RIGHT、MID		授業計画	定期試験
	事後学習	講義の復習、まとめ		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	テストにむけての総復習			
	授業計画	「小テスト」 小テストと解説			
	事後学習	講義の復習、まとめ			

評価方法 出席状況：30% 定期試験：40% <（演習課題・平常点）>：30%

教科書 著者名 FOM 出版
 タイトル Microsoft Excel 2016 対策テキスト&問題集
 出版社 FOM 出版
 参考書 著者名
 タイトル
 出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	特別演習Ⅲ	単位	2 単位
学科コース	グローバル・エグゼクティブ・マネジメントコース		
講師名	李 鍾珍		
実務経験 教員紹介			

講義概要
日本経済に関する最新の経済情報と基礎的な経済理論を踏まえながら、日本経済が直面している課題とそれに対処するためのマクロ経済政策を学ぶ。主な内容としては、①政府の役割と経済政策の基本的な考え方、②景気の変動、③財政政策と財政健全化への課題、④中央銀行の役割などを扱う。
達成目標
需要曲線・供給曲線とその背後にある経済主体の行動について学び、現実の様々な経済現象や政策の効果を分析できるようになることを目標とする。
学修成果
政府と中央銀行である日本銀行が行うマクロ経済政策（財政政策・金融政策）が理解でき、財政政策と金融政策の方法とその目的が説明できる。

授業計画

1	事前学習	経済とは何かを考えてみる。	9	事前学習	政策金利とは何かを調べてみる。
	授業計画	貨幣の役割や世界の通貨制度について		授業計画	政策金利とは何か。政策金利と景気との関係について
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
2	事前学習	金融の種類を調べてみる。	10	事前学習	財政の役割を調べてみる。
	授業計画	直接金融と間接金融の仕組みと違いについて		授業計画	財政とは何か。財政の仕組みと役割について
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
3	事前学習	銀行の役割を調べてみる。	11	事前学習	フィスカル・ポリシーを調べる。
	授業計画	銀行の三大業務と信用創造機能について		授業計画	フィスカル・ポリシーの仕組みと役割について
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
4	事前学習	日本銀行の役割を調べてみる。	12	事前学習	累進課税とは何かを調べてみる。
	授業計画	中央銀行とは何か。その役割や機能について		授業計画	ビルト・イン・スタビライザーの仕組みと役割について
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
5	事前学習	金融政策とは何かを調べてみる。	13	事前学習	ポリシー・ミックスを調べる。
	授業計画	中央銀行の行う金融政策の仕組みと役割について		授業計画	ポリシー・ミックスの仕組みと役割について
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
6	事前学習	インフレーションを調べる。	14	事前学習	基礎的財政支出を調べる。
	授業計画	通貨供給量と物価との関係について		授業計画	日本のプライマリーバランスの現状と課題について
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
7	事前学習	公開市場操作を調べる。	15	事前学習	全講義の復習
	授業計画	公開市場操作の仕組みと役割について		授業計画	定期試験
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	公定歩合とは何かを調べてみる。			
	授業計画	預金準備率操作と公定歩合操作について			
	事後学習	配布プリントを読んでくる。			

評価方法 出席状況：20% 定期試験：80%

教科書

著者名
タイトル 講師配布資料
出版社

参考書

著者名 伊坂治康成
タイトル ハイレベル総合科目（改訂版）
出版社 アスク出版

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	特別演習Ⅳ	単位	2 単位
学科コース	グローバル・エグゼクティブ・マネジメントコース		
講師名	李 鍾珍		
実務経験 教員紹介			

講義概要
本講義では、国際社会・経済に関する最新の国際情報と基礎的な経済理論を概観する。主な内容としては、①国際社会の成立と国際法、②国際連盟と国際連合、③戦後のブレトンウッズ体制、④GATT と WTO、⑤欧州統合（EU）などを扱う。
達成目標
GDP や GNP、さらに失業率や国際収支などその背後にある経済主体の行動と政府の政策について学び、様々な経済現象や政策の効果を分析できるようになることを目標とする。
学修成果
国際社会や国際法が成立した歴史的背景が理解でき、説明できるようになる。また、国際連合や欧州連合、さらに様々な地域的経済統合などが国際経済に与える影響が説明できる。

授業計画

1	事前学習	国際法とは何かを調べる	9	事前学習	金本位制度とは何かを調べる
	授業計画	国際社会の成立と国際法を理解し、説明できる		授業計画	金本位制と金・ドル本位制の違いを理解し、説明できる
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
2	事前学習	国連の役割を調べる	10	事前学習	WTO とは何かを調べる
	授業計画	国際連盟と国際連合の違いを理解し、説明できる		授業計画	GATT と WTO の違いを理解し、説明できる
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
3	事前学習	ODA とは何かを調べる	11	事前学習	TPP について調べる
	授業計画	日本の ODA の現状を理解し、説明できる。		授業計画	地域的経済統合とは何かを理解し、説明できる
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
4	事前学習	NPO・NGO とは何かを調べる	12	事前学習	マーストリヒト条約を調べる
	授業計画	NPO・NGO の活動を理解し、説明できる		授業計画	欧州統合（EU）の歴史を理解し、説明できる
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
5	事前学習	世界の軍縮の歴史を調べる	13	事前学習	経済統合の形を調べる
	授業計画	軍縮の歴史を理解し、説明できる		授業計画	FTA・EPA の違いを理解し、説明できる
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
6	事前学習	南北問題とは何かを調べる	14	事前学習	経常収支とは何かを調べる
	授業計画	南北問題・南南問題を理解し、説明できる		授業計画	国際収支を理解し、説明できる
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
7	事前学習	ブレトンウッズ体制を調べる	15	事前学習	全講義の復習
	授業計画	ブレトンウッズ体制を理解し、説明できる		授業計画	定期試験
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	IMF の役割を調べる			
	授業計画	IMF・IBRD の役割を理解し、説明できる			
	事後学習	配布プリントを読んでくる。			

評価方法 出席状況：20% 定期試験：80%

教科書 著者名
タイトル 講師配布資料
出版社

参考書 著者名 伊坂治康成
タイトル ハイレベル総合科目（改訂版）
出版社 アスク出版